

令和2年度地域依存症対策研修事業
(家族教室 10月講座／支援者スキルアップ研修)

テーマ：「ギャンブル依存症当事者を持つ家族の回復」

講 師：大谷大学 社会学部 滝口 直子 氏

日 時：令和2年10月8日(木) 13:30～15:30

会 場：広島県健康福祉センター 7階 中会議室

2018年にギャンブル等依存症対策基本法、IR実施法が成立しました。それに伴い、ギャンブル依存症に対する社会的な関心が高まってきており、ギャンブル依存症に悩む当事者やご家族からの相談も増加しています。

支援者の中には、当事者を持つ家族の相談に、どう応えるべきか、どのように家族の回復を目指すか、悩まれる場面もあると思います。

この研修の中で「家族の回復」について学んでいきませんか？

<講師紹介>

●学歴・職歴

カリフォルニア大学(UCLA)民俗・神話学際プログラム、博士課程修了(Ph.D.取得)。別府大学講師、大谷大学短期大学部、文学部助教授をへて2000年より大谷大学文学部教授。2018年より大谷大学社会学部教授。

●活動歴

ギャンブル問題を抱える家族のための支援・教育を京都、大阪で提供。西日本各地での自助グループの記念行事や京都府の精神保健福祉総合センター、各地の市民講座などでギャンブル依存についてのセミナーの講師を勤めるとともに、ギャンブル依存の矯正教育も行っている。

1 対象

- 1) ギャンブル依存症当事者を持つ家族
- 2) 保健、医療、福祉、司法、警察、更生保護、教育等の機関で、相談業務に従事する者

※ 当日の会場には、ギャンブル依存症当事者を持つご家族が参加しています。

※ 家族向けの研修会として開催していますので、ご配慮ください。

2 会場

- 広島県健康福祉センター 7階 中会議室 (広島市南区皆実町1丁目6-29)



口駐車場の確保はできませんので、公共交通機関でお越しください。

■新型コロナウィルス感染防止のための対策（検温、席の間隔や換気、手指消毒等）を講じたうえで研修を実施します。

■感染症拡大の影響や天候により、中止等変更する場合には、受講希望者に当センターから直接連絡します。また、中止等変更の情報については、当センターホームページに掲載する予定です。

3 参加申込み

- 申し込み期限 令和2年9月25日(金)
- 定員 30名

※申込み期限必着で、申込書を地域支援課にFAXまたはメールで提出してください。

申込みが定員を超えた場合は、先着順を基本として調整し、参加をお断りする場合のみ、開催1週間前までに当センターから直接連絡します。

4 主催(申込み・問合せ先)

広島県立総合精神保健福祉センター 地域支援課 担当 岡田・桑原

電話：082-884-1051

E-mail : shodchiiki@pref.hiroshima.lg.jp

<別紙>

FAX : (082) 885-3447
メール : shcchiiki@pref.hiroshima.lg.jp
宛 先 : 県立総合精神保健福祉センター
地域支援課 岡田・桑原 行
(電話 : 082-884-1051)

令和2年度地域依存症対策研修 申込書

機関名 _____

担当者 _____

電話 _____

研修会名：ギャンブル依存症当事者を持つ家族の回復

講 師 : 滝口 直子 開催日 : 10月8日(木)

所 属 (課)	職 名	氏 名

所 属 (課)	職 名	氏 名

所 属 (課)	職 名	氏 名



(注1) 申込書に記載された個人情報は、本研修会の運営のためにのみ使用します。

(注2) 申込書は、9月25日(金)必着で、FAX又はメールにて提出してください。

令和2年度 地域依存症対策研修事業（支援者スキルアップ研修）

内 容：薬物依存症当事者の体験発表

講 師：広島ダルク施設長、スタッフ

- 薬物問題がマスコミでも多く取り上げられるようになり、様々な相談機関での支援が徐々に増加しています。しかし、薬物依存症は刑罰などでは回復が困難な病気という認識や対応については、十分とは言えない現状です。
- 今回の研修では、支援者が薬物依存の臨床に必要な基礎知識を身につけ、当事者の体験談を聞くことで、より薬物依存症について理解を深め、当事者に寄り添った地域での依存症への対応力の向上を図ることを目的として実施します。

1 対象

薬物依存症家族教室参加者（東部会場のみ参加）

保健、医療、福祉、司法、警察、更生保護、教育等の機関で、相談業務に従事する者

2 日時・会場

	日時	会場	対象者	定員
西部	令和2年 10月12日（月） 13:30～15:30	広島県立総合精神保健福祉センター 情報研修棟 2階 (安芸郡坂町北新地 2-3-77)	支援者のみ	30名
東部	令和2年 10月16日（金） 10:00～12:00	広島県福山庁舎 第3庁舎 381・382 会議室 (福山市三吉町一丁目 1-1)	家族教室参加者 支援者	30名

3 参加申込み

○ 申し込み期限 令和2年 10月5日（月）

※申込み期限必着で、申込書を地域支援課にFAXまたはメールで提出してください。

申込みが定員を超えた場合は、先着順を基本として調整し、参加をお断りする場合のみ、開催1週間前までに当センターから直接連絡します。

4 主催・問合せ先

広島県立総合精神保健福祉センター 地域支援課 担当 岡田

電 話：082-884-1051

F A X：082-885-3447

E-mail：shochiiki@pref.hiroshima.lg.jp

■新型コロナウィルス感染防止のための対策（検温、席の間隔や換気、手指消毒等）を講じたうえで研修を実施します。

■感染症拡大の影響や天候により、中止等変更になる場合には、受講希望者に当センターから直接連絡します。また、中止等変更の情報については、当センターホームページに掲載する予定です。

<別紙>

FAX : (082) 885-3447
メール : shcchiiki@pref.hiroshima.lg.jp
宛 先 : 県立総合精神保健福祉センター
地域支援課 岡田・新宅 行
(電話 : 082-884-1051)

令和2年度 地域依存症対策支援者スキルアップ研修 申込書

機関名 _____

担当者 _____

電話 _____

研修会名 : 薬物依存症当事者の体験発表

講 師 : 広島ダルク施設長, スタッフ

所 属 (課)	職 名	氏 名	参加する会場
			西部 ・ 東部

所 属 (課)	職 名	氏 名	参加する会場
			西部 ・ 東部

所 属 (課)	職 名	氏 名	参加する会場
			西部 ・ 東部



(注1) 申込書に記載された個人情報は、本研修会の運営のためにのみ使用します。

(注2) 申込書は、10月5日（月）必着で、FAX又はメールにて提出してください。